

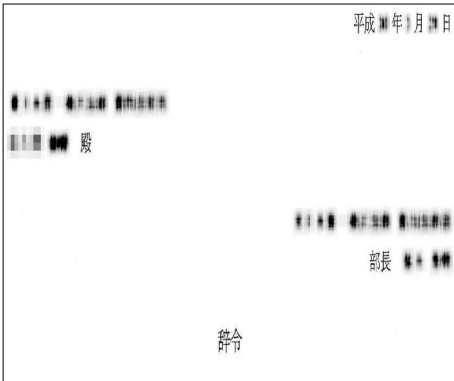
組合に入ろう！
組合に相談を！

かな

JMITU(日本金属製造
情報通信労働組合)
日本アイビーエム支部

東京都港区赤坂2丁目20の6
川瀬ビル5F 〒107-0052
TEL : 03-3583-9037
FAX : 03-5562-0853

定価 月 500円



Aさんに突然手渡された「辞令」と題された文書。辞令は一般的には異動などの場合に社長名で発行され、社印が捺印されているのが普通だが、これは部長名で発行され、社印も捺印されていない。

その「辞令」の内容を見たAさんはさらにびっくり。現在勤務しているのと同じ部署、事業所での勤務を命じる内容だったのです。そもそも、これでは辞令の意味がありません。さらにおかしいのは、ある特定の製品の研修を受けることを命じていた

文書の真偽をいぶかしんだ組合はこれが本物なのか、きちんとしたプロセスを経て発行されたものか、会社に辞令発行のためのプロセス規程を示しませんでした。会社回答は「業務命令のうち重要なものを辞令という形式で交付しました」というものでした。研修の

この間、でつちあげPIPや、緊急呼び出し当番の手当の問題をはじめ、TSS部門の闇が次々と明らかになっていきますが、またひとつ、闇が明るみに出ましたのでここにお知らせします。

TSS部門(テクノロジ・サポート部門、いわゆるCEさんの部門)のAさんが今年度のチェックポイント目標設定面談に赴いたところ、所属長から突然左上図のような「辞令」と題された文書が渡されました。辞令は日本の会社では一般に異

動や昇進などの際に発行される場合が多く、当然、社長名で発行され社印が捺印されているのが普通です。しかし、Aさんが受け取った「辞令」はペラペラのA4用紙に部長名だけが印刷され、社印すら捺印されていませんでした。

辞令発行規程存在せず

この「辞令」と称する文書の真偽をいぶかしんだ組合はこれが本物なのか、きちんとしたプロセスを経て発行されたものか、会社に辞令発行のためのプロセス規程を示しませんでした。会社回答は「業務命令のうち重要なものを辞令という形式で交付しました」というものでした。研修の

TSS部門の闇

またひとつ明らかに

ことです。この程度の話であれば、そこで予定されていたチェックポイント目標設定面談の中でよく話し合い、目標設定のひとつとして扱うべきものでもせず、面談の前いきなり「辞令」として手渡すようなことをする所属長の態度に疑問を持ったAさんは組合に相談しました。組合は直ちに団体交渉で会社と協議しました。

辞令と矛盾する動き

さらに「辞令」まで発行して同じ事業所での勤務を命じておきながら、あきれることにその翌月、その事業所を閉鎖して別の事業所に統合すると、所属長がAさんに突然言ったのです。「業務命令のうち重要なもの」が翌月にはあつさりとはひっくり返ったのです。

このような矛盾する動きは組合としても看過できません。組合は直ちに会社に対して当該事業所の閉鎖についての団体交渉を申し入れました。この協議内容については、追ってお知らせします。

組合HPに投稿を

CEの緊急呼び出し当番についての調査も引き続き行っています。実態について組合ホームページへの投稿をお待ちしています。

国民平和大行進 今年も元気に出発

2018年5月6日、国民平和大行進(東京→広島コース91日間)の出発式が夢の島・第五福竜丸展示館前で行われました。この行進は1958年から行われていて毎年約10万人が行進に参加しており、今年は60周年の記念すべき節目の年です。

近年では、アメリカ・フィリピン・韓国・グアムなど海外から若い人たちも参加するようになり、被爆国日本から「核も、戦争もいらない」と声をあげ、アピールすることが世界の人々と国際政治を動かす力になっていきます。

2017年7月には、国連で122カ国が賛成し、核兵器禁止条約が採択され、世界は核兵器のない世界へ大きな一歩を踏み出しています。そのため、今年は核兵器禁止

条約に参加するよう日本政府に声を届けるとともに、この条約を発効させる年になることを目指します。



平和行進になりました。出発式当日は、薄曇りの中、日比谷公園まで800人余りの参加者で、沿道の皆さんに「ノーモア・ヒロシマ」、「ノーモア・フクシマ」などもアピールしながら行進しました。

組合にはいつてよかった

この春加入した組合員からのメッセージをお届けします。あなたも組合に加入しませんか？

加入してからあつという間は2ヶ月が経ちました。今は心強い思いで日々を過ごさせていただいています。

組合に入る前は会社から幼稚なやり方の退職強要をされてもこんなことかと思っただけでしたが、どんどん減額されてくるし、意味のないPIPに演技をするのも面倒くさいなと思ってきました。

幸いにも応援してくれ仲間がいて、ここまで耐えてきましたが、このまま会社を辞めるのも不愉快だったので、言いたいことは言おうと思いましたが、会社に入ってから

からです。上司に言ったところで何の意味もありません。どうせ言うなら、会社のトップに文句を言いたいと思いました。

確かに個人の力は弱く、会社と対峙するには組合の協力を得るしかないこともこの2ヶ月で確信できました。さらに組合の仲間がで、精神的に楽になったことは、自分の中で大きな変化です。何でもっと早く入らなかつたのですか、と言ってく

れる人もいました。今思うと確かにそうでした。外資系だから仕方がないと諦めるのではなく、社員を大切にしない企業は正さないといけないと思います。私は楽しく充実した仕事がしたいだけです。職場が楽しく仕事ができる環境になるように組合の方々の指導を受けながら、組合活動をさせていたきたいと思っています。

サークルに入つたような気持ちです。活動することの興味が湧いてきて、これから楽しみです。



森友学園問題で、人事権が持つ力について考えさせられた。内閣人事局が官僚の人事を握るようになったことが財務官の首相への忖度を生み、公文書改竄の大罪に至ったとも言われる▼職業人としての生き死にを決める人事権は服従を強いる力になり得る。仮に権力側が何かの不都合のシワ寄せを一部少数に被せる事態が起きた時、当事者はNOの声を上げられるか、この事件のように道を踏み外すか▼我々サラリーマンの人事権は上司、会社にある。普段問題なくとも、もし納得できない処遇を受けた場合対応が取れるか▼権力を監視し、過ちを犯すか前兆があれば抑止する仕組みが、国家にも企業にも必要だ。残念ながら三権分立も大手マスコミも骨抜きだが、我々労働組合は成果を示し続けている。皆さんにもご協力を願いたい。(K)

働く仲間が歌で集い支援を訴え メーデープレ企画「2018 スクラムコンサート」



4月22日、上野水上音楽堂にて、働く仲間のうたごえ祭典「2018 スクラムコンサート」が行われました。東京を中心に、全国から合唱仲間を集め、400人を超える参加で盛り上がりました。第一部は郵政やメトロコマース、東京都のCAD講師など、非正規の仲間の訴えに連帯し、第二部は電通や保育、国鉄、私鉄など、古くからうたごえで活躍する仲間の合唱に酔いしました。石播労働者合唱団が、古くからある金属反合の歌「ともに明日へ」を取り上げてくださり、JMIUの仲間と一緒に歌う場面もありました。

第三部は趣向を変えて、築地市場の豊洲移転反対を訴える女性のうたごえ、荏原合同労組のエイサー演奏、都障教組のバンド演奏など、バラエティに富んだ仲間が続きました。そして第四部は構成劇「解雇三兄弟(旧社会保険庁、JAL、IBM)を勝利三兄弟に!」。劇

組 合 なん だ も も 相 談 窓 口			
事業所名	職 場 名	氏 名	電話番号
本 社	TSDL・ISEL・System技術	大岡 義久	1712-5175
本 社	GTS・ビジネスオペレーションズ	杉野 憲作	205-6550
本 社	価格計画、S&D価格計画	石原 隆行	205-6483
幕 張	GTS、請求・売掛#1	柿本 正親	205-3174
名古屋	GTS、中部第二SOLサービス	板倉 浩	205-2205
大 阪	GFS、西日本グリーンファシリティSVC	山本 茂秋	505-5420
大 阪	西日本地区技術・技術推進	河本 公彦	205-5204
組合事務所	03-3583-9037(月-金 13-16時) FAX 03-5562-0853		
連絡先	メール kumiai@jmitu-ibm.org http://www.jmitu-ibm.org/		
注) 上記窓口は、事業所にこだわらず、連絡のとれる電話番号へどうぞ			
法律相談	労働問題以外の民事一般についても相談受け付けます(電話予約をお願いします)		
東京法律事務所	弁護士 水口洋介、今泉義竜、本田伊孝 http://tokyolaw.gr.jp/ 東京都新宿区四谷1-4 四谷駅前ビル TEL 03-3355-0611(代)		
旬報法律事務所	弁護士 大熊政一、山内一浩、並木陽介、細永貴子 http://junpo.org/ 東京都千代田区有楽町1-6-8松井ビル 受付7F TEL 03-3380-5311(代)		
岡田尚法律事務所	弁護士 岡田 尚 神奈川県横浜市中区太田町1-10 NGS太田町ビル5階 TEL 045-222-7577		
ほづみ法律事務所	弁護士 穂積匡史 http://hozumi-shinyuri.jp/ TEL 044-959-3550 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-6-1 かわしん新百合ヶ丘ビル305号		

団青年劇場の福山啓子氏に脚本をお願いし、その実態を糾弾、支援を訴え、勝利までたたかうことを、争議から生まれた歌とともに再確認しました。「うたごえ」の持つ、たたかう仲間への励ましの力とメッセージ性の強さを確認した一日となりました。

※「うたごえ」活動に興味のある方は、石原までお声をおかけください。

(写真提供：うたごえ新聞社)



★ 「かいな」のバックナンバーがWEBで読めます。「かいな」で検索

5・1メーデー式典 働き方改革関連法案は廃案に!



第89回メーデーが5月1日、全国各地で開催されました。中央メーデーには、二万八千人が集まり、働き方改革関連法案の廃案や労働条件の改善を熱く訴えました。

**働き方改革関連法案に
反対・廃案に**

全労連の小田川義和議長は、メーデーの挨拶の中で、政府が成立を目指す働き方改革関連法案に反対し、廃案に追い込み、労働組合の団結で過労死のない職場、8時間働くことが普通の職場を実現しようと呼びかけ、会場は大きな拍手に包まれました。

**長時間労働を招く
「働き方改革」**

今国会で審議されてい

る働き方改革関連法案は、労働者の労働時間規制を外す高度プロフェッショナル制度の創設やこれ以上働いたら過労死するという基準である月100時間未満まで残業を認める上限規制、長時間労働の温床となる裁量労働制の拡大など8時間労働を骨抜きにするものです。長時間労働を招くことは明らかです。組合は職場決議をあげ反対をしています。

中央メーデー

汗ばむ陽気の東京・代々木公園で中央メーデーが開催されました。組合は「11人全員の解雇撤回」のチラシを配布し、完全勝利したことを報告しました。「おめでとう! 本当に良かった!」と声をかけていただきました。

閉会後、横断幕と旗を掲げ恵比寿までデモ行進でアピール。沿道から多くの声援を受けました。

京都メーデー

快晴の京都・二条城前広場で第89回全京都統一メーデーが開催されました。歩道を確認する工事が終わり、一昨年より狭い会場となりましたが、約八千人の参加者で埋まりました。

倉橋明子衆院議員、自由法曹団の福山和人弁護士、来賓挨拶では、民主主義を蔑ろにし、醜聞が続出する安倍政



権の退陣を求めるとともに、改憲、労働法制改悪を阻止しようと訴えました。

続く争議団紹介では、不当解雇のKSAインターナショナルや五大エンボディを始め、京都府下の争議団が壇上から協力と支援を訴えました。閉会後のデモ行進が始まる頃には暑さも増してきましたが、賃上げ、安倍政権の退陣を訴えながら堀川通りに出て、四条通り、烏丸通りと進み、東本願寺前まで約1時間の行進をしました。



★ 「かいな」の更新情報をメールで購読 できます。「かいな」で検索